

同時発表：北海道開発記者クラブ
北海道建設記者会

平成29年11月8日
北海道局総務課

初めての先住民族国際シンポジウムを開催します

アイヌ文化復興に向けて～ニュージーランドから学ぶこと～

内閣官房アイヌ総合政策室及び国土交通省北海道局は、アイヌの方々やニュージーランドからマオリの方々をお招きして、「アイヌ文化復興に向けて～ニュージーランドから学ぶこと～」をテーマに、政府主催としては、初めての先住民族国際シンポジウムを開催します。

また第2部では、アイヌの古式舞踊等とマオリの伝統的舞踊等が披露されます。

2020年4月の一般公開に向け、アイヌ文化の復興等に関するナショナルセンターとなる民族共生象徴空間(象徴空間)の整備が北海道白老町において進められています。

象徴空間の意義やアイヌ文化等の魅力を共有し、国際的な協力体制の構築を図るとともに、広く一般にアイヌ文化復興の動きとその理解の深化を図るため、アイヌの方々やニュージーランドからマオリの方々をお招きして、シンポジウムを開催します。

日 時：平成29年11月25日(土) 13:30～16:00(13:00開場)

場 所：STVホール

札幌市中央区北1条西8丁目1-1(別添1:地図参照)

プログラム・出席者：別添2のとおり

主 催：内閣官房アイヌ総合政策室、国土交通省

共 催：札幌テレビ放送株式会社(STV)

後 援：北海道、ニュージーランド大使館

<備 考>

- ・本シンポジウムは、公開にて行います。傍聴・取材を希望する場合は、別添3のFAX送信票により、11月22日(水)までにお申し込み願います。なお、一般傍聴の場合は、別添2のリーフレットにより、11月17日(金)までに申し込みいただくこととしております。
- ・取材に当たっての撮影は、冒頭挨拶及び第2部先住民族文化の相互交流のみといたします。
- ・会場の収容人数を超える場合は、申し込み先着順とさせていただきます。
- ・資料及びシンポジウムの概要は、後日、内閣官房アイヌ総合政策室HP上に掲載する予定です。

問い合わせ先 国土交通省北海道局総務課 古木、阿部

(内閣官房アイヌ総合政策室併任)

電話(直通) 03-5575-1057・1048

FAX 03-3584-1673